

1 今年度市民協力者について

今年度は、2名の市民の方に市民協力者として協力していただくこととなりました。

(1) 女性

- ・のりゃあせ第3号の自治会回覧で、市民協力者の募集をみて応募。
- ・仕事や趣味で広告を作成されており、デザイン面において、より市民のみささまに手にとってもらえるような、かわら版の作成ができるのでは？という興味から応募いただきました。

(2) 男性

- ・昨年10月に開催された、市政まなび舎（マイレール・リニモ～みんなでリニモを考えよう！）に参加。
- ・普段から、公共交通に興味を持っていたことから今回応募。
- ・長湫南部地域のまち歩きをよくされてるそうです。
- ・Nーバスを中心に、公共交通を乗り比べ、まち歩きしたことを記事にしたいとのこと。

2 今年度の発行予定規模

(1) 発行月と発行部数

発刊号	発行月	発行部数
第4号	10月中旬	2,000部
第5号	3月下旬	2,000部

(2) 配布先

配布先	1回あたり配布部数
自治会回覧用	1,200部
市役所、主要施設、各交通機関など	800部

- ・市民協力者の方々は、のりゃあせの配布についても、興味を示してくださっています。より多くの市民の方に手にとってもらい、本市の公共交通を知ってもらうよう、配布方法についても、検討していくことも必要であると考えています。

(3) 紙面サイズ

- ・A3サイズで両面活用を予定。

3 第4号のテーマ設定と発行までのスケジュール概要

2人の作成協力者で分担して、下記のテーマの取材を進め作成を行う。

(1) テーマ

- ・「Nーバスに乗ろう」（Nバスの乗り方、利便性、名鉄バスとの比較、お得情報、スポットの紹介等）

Nーバスの路線再編も検討されていくなかで、のりゃあせについてもNーバスにスポットを当てる。

Nーバスを中心に公共交通乗り比べ、まち歩き。

- ・秋に開催される市内のイベントへの公共交通での移動方法を紹介。

(2) スケジュール概要（第4号）

- ①取材・記事作成 : ~9月中旬
- ②編集・原稿案作成 : ~10月上旬
- ③印刷・発行 : ~10月中旬

(3) 役割分担

- ・デザイン・レイアウトを市民協力者の方にお願ひする（女性の方）。
- ・メインの記事については、男性の方にお願ひする。
- ・事務局は取材先への取材依頼、印刷依頼等の協力をを行う。